

鈴鹿ベイロータリークラブ

例会日 木曜日 18:30～19:30
例会場 鈴鹿サーキットホテル
事務局 〒510-0295 鈴鹿市稲生町7992
鈴鹿サーキットホテル
TEL 059(379)2484 FAX 059(379)2770



人類に
奉仕する
ロータリー



第1259回 例会報告 (2017年5月25日)

会員卓話

クラブ奉仕

■司 会 / 大泉博典 SAA

■ロータリーソング / それでこそロータリー

■会長挨拶 / 平野泰治 会長

先日行われました鼓ヶ浦中学校の「おじさん先生」に参加をしていただいた皆さん、お世話になりました。今年の子どもたちの様子はどうだったでしょうか。子どもたちの反応も、この取り組みの楽しみの一つです。

先日、三重県では教員の時間外労働を削減する計画が、新聞で発表されましたが、鈴鹿市でも発表がありました。しかしながら、英語や IT など授業の内容も増え、保護者との関係や、事務的な仕事も増える中、時間外勤務の削減は、中々困難なことです。このままでは教員の皆さんの疲弊も、ますます増大していきます。

やはり、「おじさん先生」もその一環ですが、地域で一丸となって、子どもを守り・育てることが大変重要になってきています。我々ロータリーもしっかりとその役割を果たしていきたいと考えます。

また、これから鈴鹿市でも、日本や海外で日、本語を学ぶ外国人の皆さんをターゲットに、「やさしい日本語」でのおもてなしで、観光の振興を図る「やさしい日本語ツーリズム」に取り組もうという提案があります。

ぜひ、私たちも、自らの職業を活かし、この活動に取り組んで行ければと考えていますので、よろしくお願いします。

■幹事報告 / 川岸憲博 幹事

(1) 釧路ベイ RC より 20 周年記念例会のお礼状が届いております。

(2) 福井隆男パストガバナーの訃報

(3) 6月のロータリーレートは、110円です。

(4) AG より、おじさん先生講師派遣の要請が届いております。

6月20日～6月30日、白子中学校

(5) 2016～2017年度 事業報告書の原稿の提出をお願い致します。締め切りは6月30日です。

■出席報告

例 会 日	会 員 数	出 席 者	欠 席 者	出 席 率
5 月 11 日	12 名	9 名	3 名	75.00%

2 週間前の補正後出席率 12 名中 12 名 100%

■ニコボックス

鈴鹿シティ R. C

青木啓文・・・最後の訪問例会となりました。一年間 ありがとうございました。

ホームクラブ

平野泰治・・・中野様、おいしく楽しい卓話楽しみです。

宮崎弘夫・・・中野君、今日はよろしくお願いします。楽しみにしてまいりました。

中野 強・・・月曜日のおじさん先生お疲れ様でした。急に出れなくてすみません。
今日は、よろしくお願いします。

■例会 / 会員卓話例会

甘いお菓子は人を幸せに出来る

中野 強 会員

みなさん、こんばんは。今日は以前から個人的に行っているボランティア活動についてお話させていただく機会を頂いてたいへん嬉しく思います。よろしくお願いします。

私が最初に東北の被災地支援に行ったのは2012年7月の事です。地震から一年経ったとき宮城県の気仙沼・女川町・岩手県の釜石市・大槌町の仮設住宅に行きました。一年経ったとは言えまだまだ当時の被災したままのビル・家・堤防などが、ほぼそのまま残されている所もあり、言葉が出ない状況に手が震えたのを覚えています。最初に行った気仙沼市の面瀬中学の校庭に、設置された仮設住宅へ支援品としてお菓子を持って伺いました。皆さんたくさんの仮設で生活されている方達が笑顔で迎えてくれました。仮設住宅の集会場で会長の尾形さんが小さい声で「みんな大変なんですよ」とおっしゃってました。仮設で生活されている方は、皆さん自宅が被災され、やっとの思いで生活されている方ばかりだと言う事でした。。

次に女川町の清水・新田の仮設住宅に行き、町会議員の阿部さんにいろいろな話をして頂きました。2015年に鈴鹿市物産協会のメンバー10名ほどで研修に行ったとき、



初めて阿部さんの奥さんが当時の事を教えて下さいました。その当時奥さんは、自宅にみえてかなり揺れたけど自宅は、なんとか寝ることが出来たそうです。阿部さんは、海に近い食品加工所で仕事をしていていましたが、ようやくのことで津波の被害は逃れられたそうです。奥さんは3日間孤立していて、

自宅にあったお米と津波で自宅の近くまで流れ着いた魚の真空パックなどで飢えをしのいだと話してくれました。奥様は震災3日後に体育館の避難所にたどり着いたとき、道端にたくさんの遺体があったのを見たそうです。その時はもう、必死で避難所にたどり着く事しか思わなかったとおっしゃっていました。

釜石市の越田さん自身は、仏壇屋を営んで自治会長をなさっている方です。仕事の傍ら子供達・地震で心を病んだ大人の方のボランティア活動している方です。去年熊本で地震があった時、真っ先に支援の物資を送ったそうです。自分たちもまだ大変なのになんで？と聞いたら「あの当時自分たちの本当に助けられたから恩返しですよ」とおっしゃっていました。凄い尊敬する方です。

大槌町の東谷さんは、ホタテ・ワカメの漁師さんです。津波で船も流されましたが多くの方の支援でもう1度漁師を再開することが出来て生活してる方です。震災当時は家・船・を失い、家族で途方に明け暮れ、呆然としていながらも生きていくのが精一杯だと聞きました。

震災から6年が経ち、知り合いになった方達が家を建てたときいて自分まで嬉しく思いました。被害に遭われた方達を見て、皆さん普段から近所付き合いがあるから避難所・仮設住宅でもとても仲良く暮らしています。困った時でも力を合わせ生活しているのが素晴らしいと感じました。普段から、大きな災害が三重県で起きたら家族・従業員・近所の方と、どうするか話をして東北の被災者の話を教訓にしたいと思います。

いま私は鈴鹿ベイロータリーに入会して間もなく2年経ちます。初めは取りあえず一年間だけやってみようと思い、そして一年が経ちました。思った事は、このクラブの皆さんは本当に紳士で優しい方ばかりで。楽しくあっとゆう間に1年が過ぎ2年目になり色々な職種の方の話など、とても普段の仕事では分からない話も聞けて少し自分を磨けたように思います。これからも自分にできる事は、「甘いお菓子は人を幸せに出来る」を信条にし、仕事にロータリーに頑張っていきたいと思っています。

■ おじさん先生 出張講座

とき；2017年5月22日（月）
ところ；鈴鹿市立鼓ヶ浦中学校

